

八幡小6年生が企画した大沢「大」雪まつり、約100名が参加し大成功！



2月5日(日)は、大沢コミュニティセンターで、雪遊びイベント『わぐわぐ!大沢「大」雪まつり2023～寒さを思い出に変えて～』を開催。地元の八幡小学校6年生が、ゲームの企画や会場準備の他、当日の司会進行・生実況放送・BGM選曲など、全面的にスタッフを務め、大沢地区の自治部会・教育文化部会が合同で主催しました。参加者・スタッフ合わせて約100人ほどが参加。雪上野菜採りゲーム、スノーモービル、雪玉的当てゲーム、雪上宝さがし、かんじき履き体験、そりすべりなど、様々な内容で雪をめいっぱい楽しみました！

天気にも恵まれ、絶好の雪まつり日和。6年生の皆さんが「できる」と信じ、主体的に考えて動いたからこそ実現できた企画の数々。いや～、おもしろい～！参加者の皆さん、八幡小の皆さん、6年生担任の本間先生、保護者の皆さん、大沢住民の皆さん、大変もっけでした！！



雪上宝さがしゲーム



スノーモービル



雪上野菜採りゲーム



かんじき履き体験



そりすべり



雪玉的当てゲーム

朝日町と東根市で地域づくりに関する事例発表・講演！

2月3日、桃色ウサヒの中の人・佐藤恒平さんからのご紹介で、朝日町の「まちなかフリートーク」という会で、阿部彩人が大沢地区の事例発表をさせていただきます。2月11日は東根市

の東根公民館からのご依頼で、「第30回 東根地区『地域づくり地区民のつどい』」で約70名の皆様に講演。

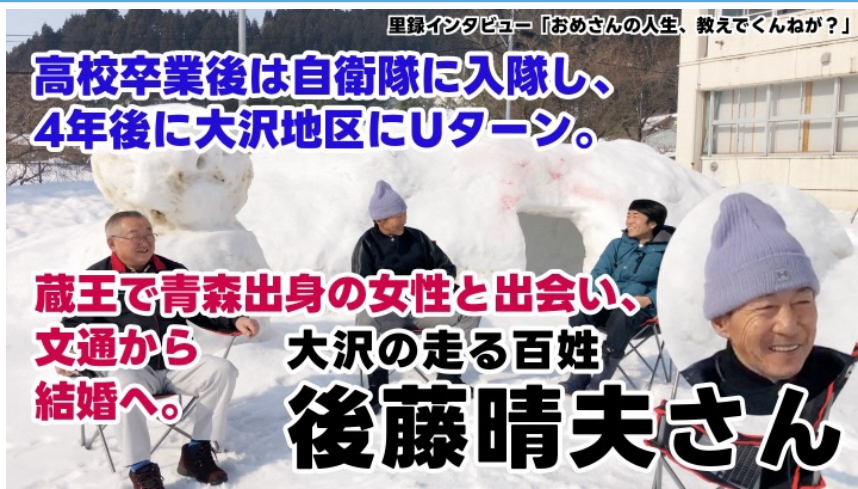
全世代が「わぐわぐ」しながら参加できる地域づくりについてお話をしました。ありがとうございました！

大沢の雪景色をドローンで撮影！YouTubeで公開！

1月末、奇跡的に広がった快晴の空の下、綺麗に見えた鳥海山と大沢「大」文字の山など雪景色をドローンで撮影。阿部彩人(COCOSATO) YouTubeチャンネルで動画を公開しました！



さどろぐ 里録インタビュー 大沢地区・後藤晴夫さんの人生



里録インタビュー「おめさんの人生、教えてくださいな？」

高校卒業後は自衛隊に入隊し、4年後に大沢地区にUターン。

蔵王で青森出身の女性と出会い、文通から結婚へ。
大沢の走る百姓
後藤晴夫さん



初デートは鶴岡市の由良！

白山島

41年後

晴夫さん 恵子さん

昭和57年（1982年）

令和5年（2023年）

今回の里録インタビューは、大沢地区・脇在住の「走る百姓」こと、後藤晴夫さんの人生に迫りました。大沢コミセンの野外にて、大沢コミュニティ振興会の後藤正一会長も一緒に。

——晴夫さんは昭和何年生まれだな？

後藤晴夫さん（以下、晴夫）昭和29年生まれで、今年5月で69歳なるの～。

——うちの父親と同じぐらいの世代だんの～。小学校は大蔵小学校ですか？

晴夫 んだの～。君畑の遠田 日出生さんが、古升田の川俣 元さんが同級生。

——当時はどげだ遊びをしてました？

晴夫 夏は荒瀬川で川遊び。昔はプールも無かったが、毎日、川さ入っただけの。冬は、雪でかまくら作ったり、そりどが、スキードがで遊んだり。

後藤正一さん そりも、足で舵取りするようなのを自分で作っての～。

晴夫 うん、作た。下が木だど滑らないもんだが、竹を割いで、滑走面に貼って滑るようにしての。

——中学、高校では、部活は？

晴夫 中学が八幡中、高校は遊佐高校の農業科で、中・高とも卓球部。高校1年の時は、県の強化指定選手さ選ばれたごどもあったの。

——凄いの～。高校卒業してからは？

晴夫 俺は高校卒業して4年間、自衛隊に入りました。宮城県の霞目（かすみめ）で。楽しかったけど、自分は長男だから、いずれ帰らねばね、って。トラック運転するのが好きで、大沢さ帰ってきてから運送屋に就職しました。

——奥さんと知り合ったきっかけは？

晴夫 運送の会社で、冬に「スキーの集い」があって、東北の系列会社の社員が蔵王に集合して。かあちゃんは青森出身で、本社のある青森から来て、一緒にスキー滑っての。きっかけは、蔵王です。かっこいいでしょ（笑）。

——（笑）。それから八幡と青森の遠距離で、電話で連絡してましたか？

晴夫 いや、手紙で。文通だの。（奥さんが）5月の連休に青森から車で来て、庄内を案内したり。酒田と青森の中間が田沢湖だったから、そこで待ち合わせてデートしたり。その年のうぎに結婚したんよの。28歳の時に。

——結婚から40年以上経つんですの。

晴夫 んだの～。（奥さんは）荒生木材さんの事務員をずっとやってだから、俺よりも地元のごとは良く知ってるの。

——晴夫さんが走り始めたきっかけは。

晴夫 始めたのは40代後半から。きっかけは旧・八幡町の駅伝大会。三保六の富樫良治さんから誘われて、「駅伝、出してくれや～」と。夜、学生から大人まで集ばて練習して、楽しけの～。

——最近は大沢の社会福祉部会の事務局としても活動していただいでいて。

晴夫 社会福祉部会では、有償の除雪支援や網戸張り替え、刃物研ぎなどをやっています。利用者からの評価が聞きっでの。定年になるまでは、仕事柄、うちにいなくて地域に貢献できていないという思いがあったけど、今は時間も自由になったが、今後も大沢のため、地域のためにできることをやっていきたいと思ひます。（インタビュー動画全編は、YouTubeにて公開！）

「大沢だより」題字コンテスト受賞作品決定！

大沢地区の教育文化部会で主催していた、広報「大沢だより」題字コンテスト。投票の結果、最優秀賞1点、優秀賞6点の受賞作品が決定！2023年2月1日号の「大沢だより」では、見事、最優秀賞に輝いた作品を題字として採用しております。受賞された皆さま、おめでとうございます！また、ご応募いただいた全14作品は、2024年3月号までの「大沢だより」で毎月1作品ずつ題字としてご紹介いたします。ご応募・ご投票いただいた皆さま、ありがとうございました！

🏆 最優秀賞



🥈 優秀賞



受賞者の皆さまには、賞状と豪華賞品をプレゼントさせていただきました！



投票結果 開票の様子



「酒田市やわた協力隊&支援員通信」SNSで随時発信中！

@yawatatsushin Twitter Instagram Facebook

FacebookはこちらのQRコードからでもOK！

